



### 名所図画(見どころ)



**1 上豊岡の茶屋本陣**  
大名や上級武士、公卿の休憩施設。皇女和宮御下向の際も、公卿などが客人として立ち寄った。  
一般公開



**2 藤塚の一里塚**  
江戸から28里(約112km)。群馬県内唯一現存する一里塚。一對の形で残る。



**3 双体道祖神**  
祝言像(男女が酒を酌み交わす瓢箪と盃を持った像)。台座に京都、江戸、日光、善光寺の道程が刻まれる。

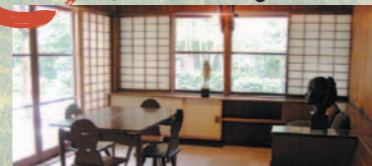


**4 板鼻本陣跡(皇女和宮御宿泊所)**  
板鼻宿の本陣跡で、書院は孝明天皇の妹・和宮親子内親王が仮の宿として宿泊された。



**5 板鼻堰用水路**  
慶長年間に開削された用水路。英泉の浮世絵にもこれが描かれている。

### 名所図画(見どころ)



**1 旧井上房一郎邸**  
近代日本建築の父と言われたアントニン・レーモンドの自邸を元に設計。  
一般公開



**2 高崎城跡**

徳川四天王の一人、井伊直政が築城。堀や土塁、復元された乾櫓、東門が当時の面影を伝える。



**3 長松寺**

徳川3代將軍家光の弟忠長が自刃したとされる客殿がある。墓所は高崎駅近くの大信寺。



**4 山田文庫**  
山田勝治郎氏の居宅を図書館として公開。屋敷蔵、土蔵、煉瓦塀など見事。  
一般公開



**5 万日堂**  
本尊は、全国で5体、関東で唯一のみかえり阿弥陀像。桧の寄木造で室町時代のものと推定。